

# 秋田県流域下水道事業着手半世紀を超えて



## ごあいさつ

秋田県建設部下水道マネジメント推進課長 熊谷 聡

本県の流域下水道は、1975(昭和50)年の事業着手から半世紀の節目を迎えました。これまでの整備により、県内の生活排水処理普及率は89.8%まで向上しており、2035(令和17)年度の目標普及率95%達成に向け、引き続き県内市町村と足並みをそろえ、事業を促進してまいります。一方で、近年は下水道管路の老朽化に起因する陥没事故が各地で発生しております。本県においても整備から40年を経過する管路が急増する時期

を迎えつつあります。これらの下水道施設老朽化に対し、広域補完組織「ONE・AQITA」の活用や、今後導入を目指す「ウォーター PPP」、エネルギー供給拠点化事業などにより、将来にわたる持続可能なインフラマネジメントを実現させていく所存です。今後も、県と市町村の協働や連携体制の構築、広域化・共同化の取り組みを進めるとともに、次の半世紀も、県民の皆さまが安心して暮らせる社会基盤を支えてまいりますので、今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

秋田県の流域下水道のうち、最も早く整備を開始した臨海処理区は1975年に事業着手した。以後、秋田湾・雄物川流域に2処理区、米代川流域に2処理区を整備し、95年には全処理区で供用を開始。2025年には事業化から50周年の節目を迎え、次の半世紀に向け、多様な取り組みが進んでいる。近年の特徴的な取り組みの一つは、全国に先駆けて進めている生活排水処理の広域化・共同化。大館市の大館処理センターには、県北部の3市3町1組合から出た生活排水処理汚泥を集約処理する共同処理施設を建設し、20年度から稼働している。横手市の横手処理センターには、県南の4市2町から出た下水汚泥を集約してコンポスト化する共同処理施設を新設。25年度に稼働を開始した。下水汚泥の肥料化は、秋田臨海処理センターでも検討。秋田市に建つ同セ

ンターでは全県の汚泥の5割以上を処理しているが、大部分を焼却しており、肥料化手法を比較検討中。由利本荘市、にかほ市からの下水汚泥、し尿処理汚泥の受け入れも想定し、検討を進めている。また、秋田臨海処理センターでは複数の発電施設を新設するエネルギー供給拠点化工事が進展し、27年3月の完成を予定している。消化ガス発電や太陽光発電、風力発電の各設備のほか、蓄電池や水素製造利用装置も備えるもので、約5kmの地中ケーブルを敷設し、同センターや近在の秋田県と秋田市の

公共施設に電力を供給する。環境省の脱炭素先行地域の第1弾にも選ばれた。ソフト面では、県と県内全25市町村、民間3社による官民出資会社「ONE・AQITA」を23年11月に設立。自治体担当職員の減少や老朽化施設の増大、使用料の減収といった現状の中、生活排水処理のサービス水準維持が狙いで、経営戦略やストックマネジメント計画などの策定、業務委託の履行監視、積算、工事監督補助、設計照査、台帳管理、経営分析や研修、技術相談といった支援を展開している。より生活に密着したトピックとして

は、25年1月に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故後に国から要請を受けた特別重点調査について、3幹線4,938mで実施。このうち秋田臨海処理センターから処理後の水を秋田運河に流す放流渠(延長422m、函渠2,700mm×2,700mm)で腐食を発見しており、来年度に調査設計を委託し早期の対処を目指す。26年度の主な事業は下記表の通り。下水道施設の計画的な修繕・更新、耐震化の推進、下水処理場を核とした地域循環型エネルギーの活用などに取り組む。

来年度の主な事業内容	事業内容	事業費	事業箇所
流域下水道事業 (下水道事業会計) 4,603,624千円	①老朽化への対応	2,892,000千円	事業箇所=鹿角処理区 鹿角処理センター 汚泥脱水設備更新工事ほか17カ所 債務負担行為の設定=大館処理区 大館処理センター汚泥脱水設備更新(機械・電気) 工期:7月~2028年2月、設定額:6億円
	②耐震化の推進	390,000千円	事業箇所=大曲処理区 神岡幹線 間倉ポンプ場下流2条管工事ほか6カ所
	③脱炭素化の推進 (一般会計分含む総額1,540,726千円)	1,321,624千円	事業箇所=臨海処理区 秋田臨海処理センター エネルギー供給拠点化事業(再生エネルギー)
あきた循環のみず協働推進事業(一般会計)	297,836千円	「ONE・AQITA」を活用した、市町村の経営戦略策定支援など	

経営理念: 社会・環境に貢献し、働きがいのある魅力あふれる企業を持續する

テイシー

**Tec Group**

株式会社 東京設計事務所  
宮城県仙台市若林区清水小路6-1  
執行役員東北支社長 今井 孝成

**水ing**  
水の先をつくれ。

**水ing エンジニアリング株式会社 東北支店**  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡二丁目5番30号  
TEL.022(256)6050 FAX.022(299)1628

水・緑・環境 VISTA AQUA ヴィスタクア VISTA AQUA  
「見える化」で水事業を支援します。

(一社) 全国上下水道コンサルタント協会会員

**OEC オリジナル設計株式会社**

秋田事務所長 藤田茂文  
https://www.oec-solution.co.jp  
秋田事務所: 秋田市山王2-1-53秋田山王21ビル3F

冷暖房空調衛生設備から上下水道設備 設計・施工  
人のそばに、夢のそばに。

**山二施設工業株式会社**  
代表取締役社長 阿部 公雄

本社/〒010-0951 秋田市山王五丁目1-7  
TEL.018(823)8146  
支店/横手 営業所/大曲・本荘・能代・湯上・男鹿  
http://www.yamani-s.co.jp

安心と安全、人にやさしい未来づくり...

**大館桂工業株式会社**  
https://ohdate-katura.com

代表取締役 中田 峻

〒017-0044 秋田県大館市御成町三丁目7-17  
TEL.0186(49)1331代 FAX.0186(49)7411

地域と人の未来を築く  
システムエンジニアリング企業です

**NDK 日本電機興業株式会社**

本社/秋田市中通六丁目13-25  
TEL.018(832)2411代  
http://www.nihondenkikogyo.co.jp

空調・給排水、水処理プラント、上下水道工事

**HSK 株式会社 北勢工業**  
代表取締役 太田 博之

〒010-1421 秋田市仁井田本町5-1-62  
TEL.018(839)6516 FAX.018(839)6513  
https://www.hokusei-kogyo.com

水と空気と環境の  
明日を考える...

**株式会社 能登谷工務所**  
代表取締役 能登谷 正人

秋田市旭南三丁目3番30号  
TEL.018(862)3315 FAX.018(862)3307

私たちは、下水道事業に貢献します。

**東北藤村クレスト株式会社**  
代表取締役 藤村 範夫

〒010-0955 秋田県秋田市山王中島町7-36  
TEL.018(864)8751 FAX.018(864)3763

(公社) 全国上下水道コンサルタント協会会員  
(公社) 日本水道協会・(公社) 日本下水道協会賛助会員  
豊かな環境づくりのパートナー

**株式会社 三木設計事務所**  
代表取締役 金森 久幸

〒010-0933 秋田市川元松丘町2番14号  
URL https://www.mikisekkei.co.jp  
TEL.018(862)7331代 FAX.018(823)7508

●建設コンサルタント(建設・上下水道部門)登録 ●測量業者登録  
水と環境について、計画から維持管理までプランニング

**株式会社 遠藤設計事務所**  
代表取締役 遠藤 隼人

URL https://endousekkei.co.jp/  
〒010-0914 秋田市保戸野千代田町9-43  
TEL.018(863)8011 FAX.018(863)8102

公益社団法人  
**日本下水道管路管理業協会**  
東北支部 秋田県支部

部会長 山岡 緑三郎

秋田市御所野湯本二丁目1-5(山岡工業城内)  
TEL.018(826)1616 FAX.018(826)1565